

2017年8月31日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

## 日興アセット、2016/17年の議決権行使結果を公表

会社提案議案への反対比率は16.9%に上昇

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)が、2016年7月から2017年6月末までの1年間に開催された投資先企業2,211社の株主総会において行なった議決権行使の結果は、会社提案議案については22,956議案中3,876議案に反対し、反対比率は16.9%となり、前年の9.1%から上昇しました。行使結果の詳細は、別表「議案別議決権行使状況」の通りです。

議決権行使基準の強化に加え、議決権行使プロセスに社内アナリストによる定性およびエンゲージメントを通じた判断を従来より強く反映させたことなどにより、「剰余金処分」議案の反対比率は前年の4.3%から9.4%に、「取締役選任」議案の反対比率は前年の8.6%から18.5%に、ともに大きく上昇しました。一方で、「監査役選任」議案の反対比率は独立性についての要件を満たす候補者が増加したことなどにより前年の12.3%から9.4%に下落しました。「買収防衛策」議案についての反対比率は90.9%と、前年(89.6%)に引き続き高い水準となりました。

日興アセットでは、議決権行使指図に関する判断基準などを定めた「議決権等行使指図ガイドライン」に基づき、適切に議決権行使を実施しています。また、2016年6月に社外委員が過半数を占める「スチュワードシップ&議決権政策監督委員会」を設置して、議決権行使などスチュワードシップ活動の透明性とガバナンスを強化してきたほか、2017年3月には企業との目的を持った対話(エンゲージメント)を専門に担当する部署を新設し、パッシブ運用での保有株式についてのエンゲージメントを強化するなど、エンゲージメントや議決権行使などのスチュワードシップ活動をさらに強化する取り組みを推進しています。

日興アセットは今後も、顧客・受益者の中長期的な投資リターンの拡大を図る責任(スチュワードシップ責任)を適切に果たしてまいります。

以上

## [別表] 議案別議決権行使状況

## 1. 会社提案議案

議案項目	2016年7月－2017年6月				〔参考〕2015年7月－2016年6月			
	賛成	反対	計	反対比率	賛成	反対	計	反対比率
剰余金処分	1,344	140	1,484	9.4%	1,426	64	1,490	4.3%
定款一部変更	597	57	654	8.7%	855	85	940	9.0%
取締役選任	14,147	3,208	17,355	18.5%	15,085	1,412	16,497	8.6%
監査役選任	1,676	174	1,850	9.4%	2,566	360	2,926	12.3%
退職慰労金支給	165	47	212	22.2%	177	65	242	26.9%
役員報酬額改定	511	18	529	3.4%	898	16	914	1.8%
新株予約権発行(ストックオプション等)	233	88	321	27.4%	238	51	289	17.6%
新株予約権発行(買収防衛策)	12	120	132	90.9%	12	103	115	89.6%
再構築関連	45	8	53	15.1%	49	2	51	3.9%
会計監査人選任	44	2	46	4.3%	46	1	47	2.1%
その他会社提案	306	14	320	4.4%	142	4	146	2.7%
総計	19,080	3,876	22,956	16.9%	21,494	2,163	23,657	9.1%

## 2. 株主提案議案

議案項目	2016年7月－2017年6月				〔参考〕2015年7月－2016年6月			
	賛成	反対	計	賛成比率	賛成	反対	計	賛成比率
剰余金処分	8	2	10	80.0%	8	4	12	66.7%
役員選解任	1	53	54	1.9%	1	33	34	2.9%
その他(定款変更含む)	8	149	157	5.1%	11	104	115	9.6%
総計	17	204	221	7.7%	20	141	161	12.4%

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

55年を超える実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界9カ国・地域に擁して、200名超の運用プロフェッショナルが約20.6兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの [HP](#) をご覧ください。

- \* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。
- \*\* 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2017年6月末現在のデータ。

### 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会